



Iris 新潟市立鳥屋野小学校 あいりす

発行日
令和8年1月26日



実行する
青少年赤十字（JRC）
新潟市地区協議会事務局

学校教育ビジョンに合わせて後期学校評価を行いました。

結果がまとまりましたのでお知らせします。



教育目標

かしこく やさしく たくましく

重点目標 聴き合って学ぶ

追求する力

【具体的な取組】

- ・主体性を引き出す単元デザイン
- ・自己選択・決定の場面を大切にした授業、学校行事

【目標子どもの像】

「知りたいこと」、「やりたいこと」に、友だちと関わりあってチャレンジする子ども
すすんでチャレンジ ファインダー

【「とやの日の振り返り】

「～を知りたい」、「～やってみたい」という気持ちをもって学習している。【最上位項目（とてもそう思う）と回答した子どもが60%以上】

認め合う力

【具体的な取組】

- ・鳥屋野UDをもとにした賛き合う場面の設定
- ・それぞれの良さや違いを認め合う障がい理解教育

【目標子どもの像】

一人一人の違いや苦手を認め合い
みんなで輝く子ども
みんながよし
シャイナちゃん

【「とやの日の振り返り】

一人一人の違い（苦手）を理解し、みんなで認め合って学習に取り組んでいる。【最上位項目（とてもそう思う）と回答した子どもが65%以上】

自律する力

【具体的な取組】

- ・レーダーチャートを基に具体的な取組を話し合う
- ・学級活動（学級力アンケート）

【目標子どもの像】

自分で、またはみんなで決めためあてに向かって、最後までやり抜く子ども
自分で、みんなで
ファイトさん

【「とやの日の振り返り】

学級でがんばろうと決めたことに取り組んでいる。
【最上位項目（とてもそう思う）と回答した子どもが65%以上】

学校教育を支える基盤

○ICTの利活用を核とした情報活用能力の育成

○教科担任制の推進による授業の質の向上と多面的な子ども理解

○教職員団体の協働性、同僚性が発揮されるための環境整備

○目標3つの力について、子ども自らが振り返る「とやの日」の設定（毎月18日）

学校運営協議会（C・S）：鳥屋野とともに～共に学び合い 友と創る子どもをめざして～

地域とともにある学校

鳥屋野地区コミュニティ協議会 民生・児童委員連絡協議会 鳥屋野校区教育振興会 上山一小・上山中学校 自主防災会 上山中学校区育成協議会 とやのふれい祭実行委員会 6校PTA セーフティスタッフ 交通安全推進協議会 放課後児童クラブ・鳥屋野ひまわり

◆◆重点的な方策「重点1～3」についての児童アンケート結果◆◆「とてもそう思う」「まあまあそう思う」の合計

重点1「知りたいこと」、「やりたいこと」に友だちと関わりあってチャレンジする子ども

★「『知りたい』『やってみたい』という気持ちをもって学習している」 前期 95%→後期 92%

★「ノート・タブレット端末に自分の考えや振り返りを書いている」 前期 91%→後期 90%

★「タブレット端末を活用して、自分や友達の考えを比較したり分類したりしている」 前期 89%→後期 86%

後期は、職員研修や授業者の情報交換を重ねることで、授業の質の向上を目指してきました。特に、子どもたちが「～したい」という目的意識をもてるよう、子どもたちの興味関心を高めるような課題を設定することを大切にしてきました。今後も子どもたちにとって学ぶ喜びを感じ、力の付く授業づくりに努めています。

重点2 一人一人の違いや苦手を認め合い、みんなで輝く子ども

★「授業中、話を聴・訊き合って活動している」 前期 96%→後期 92%

★「一人ひとりの違い（苦手）を理解し、みんなで認め合って学習している」 前期 97%→後期 95%

後期は、1から6年生で構成する「なかよし班」での活動（なかよしアートツアーや、とやのふれい祭フェスティバル、読書週間での読み聞かせ等）を充実させました。子どもたち同士のあたたかな言葉や認め合う言葉のやりとりが数多く見られました。今後も、「聞き合って学ぶ」ことを大切にしていくことで、思いやりの心を育み、自他尊重できる子どもを目指していきたいと考えています。

重点3 自分で、またはみんなで決めためあてに向かって、最後までやり抜く子ども

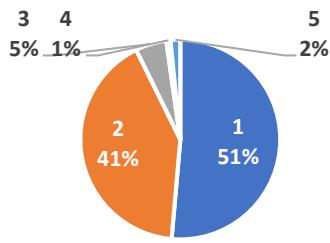
★「学級アンケートの結果から、みんなでがんばろうと決めたことに取り組んでいる」 前期 90%→後期 93%

学級の話合いで決めた目標について、計画→実行→評価→改善の流れを繰り返すことで、自分たちでよりよい生活をつくる力の育成を目指しています。毎月18日を「とやの日」として、各学級の取組を一人一人が振り返る時間を設けています。子どもたちがクラスのよさや課題に気付き、具体的な行動目標に向かってみんなで「よくなろう」とする姿が見られるようになりました。

◆◆児童アンケートその他の結果◆◆

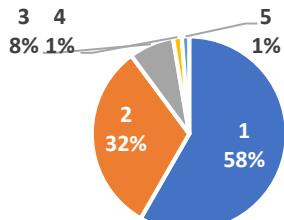
1 とてもそう思う 2 まあまあそう思う
3 あまりそう思わない 4 全然そう思わない
5 わからない

①「～知りたい」「やってみたい」という気持ちをもって学習しています。
(重点1)

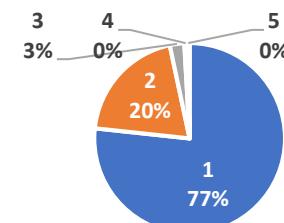


③ノートやタブレットに、自分の考えや振り返りを書いています。

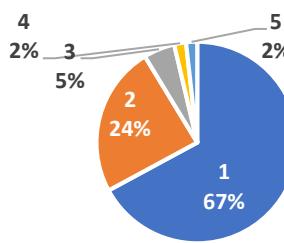
(重点1)



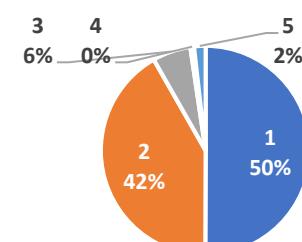
⑤GIGA宣言を守ってタブレット端末を使っています。



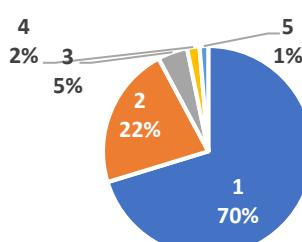
⑦学校生活は楽しいです。



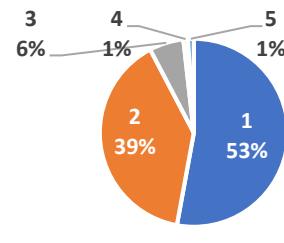
⑨相手の気持ちを考え、あたたかい言葉(ふわふわ言葉)を使っています。



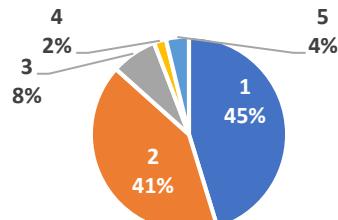
⑪自分には、こまつたことを相談したり話したりできる人がいます。



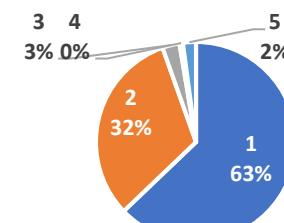
②授業中、話を聴・訊き合って活動しています。
(重点2)



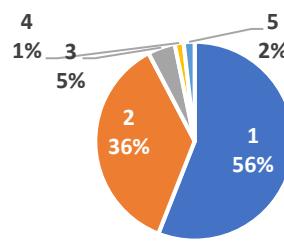
④タブレット端末を活用して、自分や友達の考えを比較したり分類したりしています。
(重点1)



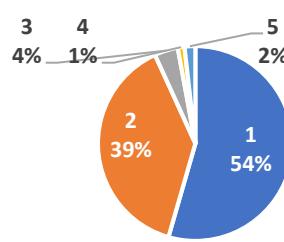
⑥一人ひとりの違い(苦手)を理解し、みんなで認め合って学習に取り組んでいます。
(重点2)



⑧相手に伝わるようにあいさつをしています。



⑩学級アンケートの結果から、みんなでがんばろうと決めたことに取り組んでいます。
(重点3)



前期同様、全体的には、肯定的評価の割合(とてもそう思う・まあまあそう思う)が高く、多くの子どもたちが満足感や充実感を味わいながら学校生活を送っていると推察されます。

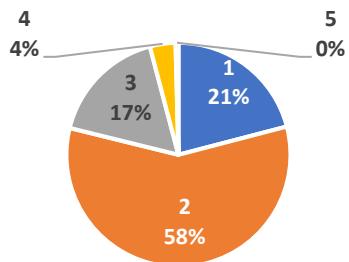
肯定的でない回答をしている子どもに対しては、今後もより多くの教職員で子どもたちの様子をよく見て、声を聴き、気持ちに寄り添いながら、子どもたちにとって居心地のよい学校となるように努力していきます。



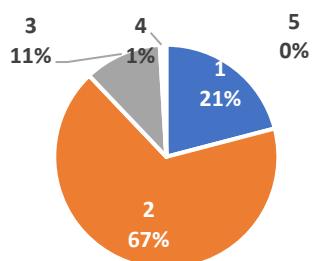
◆◆保護者アンケート結果◆◆

1 とてもそう思う	2 まあまあそう思う
3 あまりそう思わない	4 全然そう思わない
5 わからない	

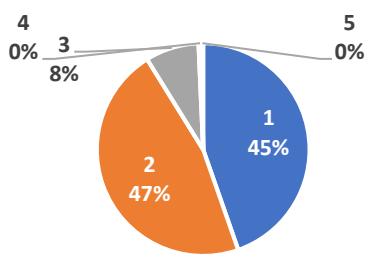
①お子さんは、ご家庭での家庭学習が身に付いていますか。



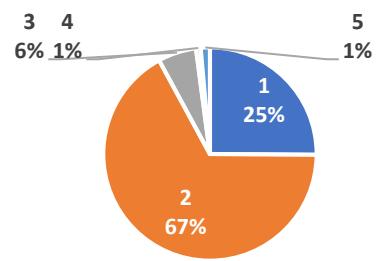
③お子さんは、ご家庭で相手の気持ちを考えたかかわりができていますか。



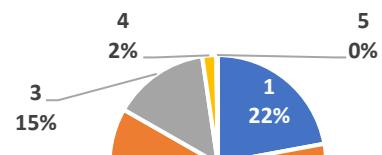
⑤お子さんは、ご家庭でおうちの方と学校の話をよくしていますか。



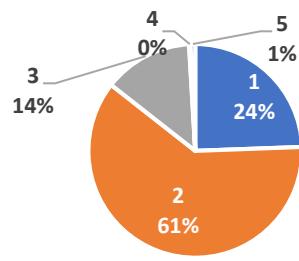
⑦学校の教育活動の様子は、各種たよりやホームページから伝わっていますか。



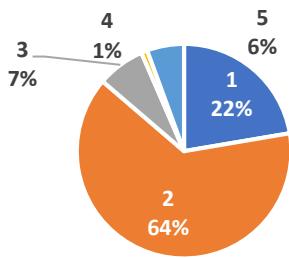
②ご家庭では、メディア(スマホ・ゲーム機・タブレットなど)の利用について、ルールやきまりを設けていますか。(別資料「新潟市GIGA宣言」参照)4



④お子さんは、ご家庭で家族や地域の人とあいさつしていますか。



⑥学校は、お子さんについての相談事を受け入れる環境が整っていると思われますか。



前期同様、全体的には、肯定的評価の割合(とてもそう思う・まあまあそう思う)が高い結果となりました。日頃からの保護者の皆様のお子さんへの働き掛けに感謝を申し上げます。

特に、前期よりも肯定的評価の割合が高くなった内容は、「⑤お子さんは、ご家庭でおうちの方と学校の話をよくしていますか。」でした。後期は、土曜学習参観や作品展、さらにPTAクリーン作戦や鳥屋野ふれあいまつりなど、親子で参加する行事が前期よりもたくさんありました。そのような機会を捉えて、親子で学校での出来事や友達のことなどを話題にしてくださったのではないかと思います。ぜひ、今後もお子さんと学校のことを話題にいただきたいと思います。

気にかかることなどがありましたら、いつでも学校にご連絡ください。

★★保護者アンケート記述より★★

アンケートの記述欄にたくさんのご意見や応援メッセージをいただきました。大変ありがとうございました。頂戴したご意見や応援メッセージは、今後の教育活動の充実に向けて改善に生かしていきます。いただいたご意見等の中から、全体に関わることについて回答をさせていただきます。



【登下校について】

横断歩道の渡り方がとても危ないです。見通しの悪い場所もあり、スピードを出している車も多いので心配です。



「通学路ではないところを通っている。」「石を蹴りながら下校している。」「周囲をよく見ずに、ふざけながら歩いている。」「大声を出しながら歩いている。」など、児童の登下校については、地域の方からもお電話をいただくことがあります。その都度、全校や学級での指導を通して、安全に登下校するよう話しています。また、緊急性の高いものについては、現地確認後、その通学路を通る児童を集めて指導しています。さらに、見守り隊やスクールガードリーダー（警察OB）にも情報共有をして、見守りの強化を図っています。もし、危ない場面を見かけられましたら、その場で直接声をかけていただければ大変ありがとうございます。また、学校にもお知らせください。各家庭でも、安全な登下校について話題にしていただければありがとうございます。



【タブレット端末について①】

タブレットが重く、ランドセルが想像以上に重いです。そのため、持ち帰りが大変です。少しでも負担を少なくしてほしいです。



ランドセルの重さについては、学校も把握しております。タブレットは、各家庭で充電をしたり、子どもたちが家庭学習に使ったりするため、新潟市教育委員会の方針のとおり、学校では原則毎日タブレットを持ち帰ることにしています。教科書や資料などを留め置きして、なるべくランドセルを軽くしたいと考えています。ご心配な点がありましたら、担任にお聞かせください。



【タブレット端末について②】

タブレットの使い方について、目的以外に使っています。家でもルールを守るように注意していますが、したいことを我慢することができません。



お子さんが自分でコントロールできるようになるためには、保護者の方の見守りや声掛け、指導（情報モラル、スクリーンタイム設定等）が不可欠です。学校でも「新潟市学習者用 iPad 利用の確認書」にある iPad の基本的な使い方について教え、活用する場面をとおして「新潟市 GIGA 宣言」に則った使い方の実現ができるように今後も指導していきます。お子さんの気になる使い方のご相談やお問い合わせ等があれば、担任にお聞かせください。

【参考】 新潟市教育委員会『GIGA SUPPORT WEB 地域・保護者の方へ』



アンケートへのご協力ありがとうございました。いただいたご意見は、今後の教育活動や環境整備等につなげていきたいと思います。
今後とも、鳥屋野小学校の教育活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。